

加賀市医療センターを受診した患者さんおよびご家族の方へ

研究課題「大腿骨近位部骨折患者の骨折型と併存症の有無が日常生活自立度および転機に及ぼす影響についての検討」（審査番号 R5 - 12）

1. 研究の対象

2021年4月1日～2024年3月31日に当院を入院して診療を受けた65歳以上の患者さん（最初の測定の時点で65歳以上になっている場合に限る）

2. 研究目的・方法・研究期間

上記の期間において大腿骨近位部骨折に対して観血的治療が施行された者を対象として、退院時の歩行自立の有無、自宅退院の有無、生活の自立度に関連する因子を見つけるために診療目的で集めたデータを活用します。情報は匿名化した状態で集めて分析を行います。なお、この研究のためだけに新たに検査等を追加したりすることはありません。

研究期間：承認日～2026年3月31日

この研究は、加賀市医療センター倫理委員会の承認を受け、同病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報：病歴、治療歴、検査データ、入退院情報（この際、生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人を特定するような情報は研究に用いませぬ。）収集した情報は、解析する前に氏名・患者IDなどの個人情報削り、新たな符号（番号）をつけ、どなたのものかわからないようにします（このことを匿名化といいます）。

3. 外部への試料・情報の提供

本研究においては加賀市医療センターがデータセンターとなって各施設から情報を集めます。集められた情報は解析に適した形にまとめられ、別紙の共同機関に提供され、そこで解析されることがあります。このとき匿名化されたデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

4. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

研究機関：加賀市医療センター：大泉真一

担当業務：データ収集・匿名化・データ解析

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。なお、2021年度末までに診療を受けた患者さんは、2025年の3月末までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。研究の成果は氏名等の個人情報明らかにしないようにしたうえで、学会発表や学術雑誌等で公表します。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問合せがあれば知的財産に抵触しない範囲で開示いたしますので、下記までご連絡ください。なお、参加した方への謝金はございません。この研究についてわからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：大泉真一

電話番号：0761-72-1188